

# 一 般 質 問 通 告 書

令和4年 北秋田市議会 3月定例会

順位	1-3	質問者	17 佐藤 重光	( 新創会 )	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨					理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 農業振興について</p> <p>①2022年北秋田市農業再生協議会で示した</p> <p>1) 旧4町別の主食用米の作付け面積は。</p> <p>2) 飼料用米・畑作物等の面積は。</p> <p>②「水田活用の直接支払交付金」の条件を厳格化することに対し、水田活用の直接支払交付金が見直され、「今後5年間（2022年～26年）で一度も水張りが行われていない農地」が交付対象外になる。</p> <p>政策に沿って大区画化や完全畑地化を進めてきて、はしごを外されたと思います。</p> <p>法人・大規模農家は、農地を借り受けながら大豆や飼料作物・水稻栽培を通じ、地域農業の担い手として集約を進めてきた。ところが水田活用の直接支払交付金の見直しで中山間地を中心に採算が合わなくなる農地が相次いでいます。</p> <p>作業効率が悪い小規模な水田の多い中山間地の農地は所有者へ返すしかないが、その農地を耕作できる人は見当たらず、このままでは耕作放棄地が増えます。</p> <p>1) この現状について市はどう考えているか伺います。</p> <p>③認定農業者の認定について</p> <p>1). 認定基準を教えてください。</p>						
<p>2. 伊勢堂岱遺跡の観光誘致について</p> <p>①観光客を呼び込むにはどのようにしたらよいか。</p> <p>1) 市長は以前から交通アクセスの環境は整っていると申し出ておりますが、どのようにしたら観光アピールに繋がって行くと思いますか。思考をお示しください。</p>						